

府立特別支援学校における防災教育研修会

危機管理や防災教育 東日本大震災の体験から学ぶ

▶災害時における危機管理や防災教育の徹底◀

近年における自然災害が発生した際の要配慮者への対応がクローズアップされる中、本研修において、大規模震災が発生した場合に要配慮者を支援する立場から特別支援学校としてできることを学び、災害時における危機管理や防災教育の徹底を図ることを目的に行います。

講師には福島県立四倉高等学校の三瓶 容子教諭をお招きし、2011年に発生した東日本大震災の体験をもとに、日頃から学校が備えるべきことについてご講演いただきます。

1 日 時 令和元年11月8日（金） 午前9時30分～同12時

2 場 所 府立口丹波勤労者福祉会館 第2会議室
南丹市八木町西田金井畠9

3 対 象 府立特別支援学校教職員 各校2名程度

4 内 容

◆講義 京都府教育庁指導部保健体育課より 9:35～9:50

◆講演「東日本大震災を体験して、学校が備えるべきこと」 9:50～11:00
福島県立四倉高等学校 教諭 三瓶 容子

◆研究協議「特別支援学校として、自然災害に向けて備えるべきこと」 11:10～11:50
～各学校の情報交流等～

問合せ先	健康安全教育指導担当 長谷川指導主事兼副課長
電 話	075-414-5872